

下水道普及率 72.7%に（平成 20 年度末）

国土交通省



The Knights

国土交通省は、平成 20 年度末時点での全国の下水道整備状況をとりとまとめ、平成 21 年 8 月 20 日付けで発表しました。

平成 20 年度末の全国の処理人口でみた普及率(下水道処理人口普及率)は 72.7%となり、平成 19 年度末との比較では、1.0%、130 万人増加しました。

都道府県別で見ると、全国平均(72.7%)以上の普及率の件数は 14 都道府県、普及率 50%~72.6%が 21 県でしたが、普及率が 50%未満にとどまっている都道府県は、四国全県を含め 12 県に上りました。

なお、最も普及率が高かったのは東京都の 99.1%、最も低かったのが徳島県の 13.3%となっています。また、徳島県の県庁所在地である徳島市でも 28.1%でした。

当社では排水の他にも、様々な種類の水質分析についての長年の経験と実績があります。お気軽にご相談ください。

資料 2009 年 8 月 20 日付 EIC ネット
2009 年 8 月 20 日付 国土交通省 報道発表資料

水質分析箇所 大塚卓也